

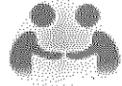
北大阪 商工組合 ニュース

2018年9月/第335号

URL <http://www.kita-osaka.co.jp/~kumiai>
E-mail kitashoko@leaf.ocn.ne.jp

8/24-25

ささえあい生協新潟の高見さんをお招きして～ 「丁寧に向き合って、 協同して汗を流そう！」



昨年、『ささえあい生協新潟』を当組合の理事二人が訪問し、その歴史・活動・理念などをうかがいました。困難な諸事を克服しながら、理念の継承や現実の変化に合わせての実践は、私たちにとって大きく共感できる問題提起でした。そこで、ぜひ組合員さんにも『ささえあい生協新潟』の活動を知ってほしいと、8月24日、理事長の高見 優さんにお越しいただき講演会・交流会を開催しました。また、高槻で活動する組合員さん、きららアップホーム、光愛病院なども訪問し、医療や福祉の現場とも活発な意見や情報の交換、交流が行われました。

中長期的な目標を持って協同組合の大切さを伝えていきたい

代表理事 大里 哲久

昨年の訪問で、理事長の高見さんと専務理事の武田さんから福祉事業を中心とした活動をしていることとお聞きし、北大阪商工組合とは違う点もあるが、協同組合の取り組みなど身近に感じていました。高見さんを招いて事業だけでなく協同組合の理念や考え方を話してもらい今後の商工組合の運営の参考にと、講演会を開催しました。

高見さんは、これまでいろんな活動をしてきた中で、「すべては人から始まる。いろんな人の力を借りて仲間を広げ、事業だけでなく運動も大切にしたい人を育て、多少の違いは

目指すものという定義、理念を具体的に示されています。最近、商工組合は何のため

にあるのかという声を耳にしますが、基本的には「相互協力をしながら事業活動・地域活動を通して、お金や物でなく人と人のつながりを大切にする。一つ二つの経営規模は小さくても共通の経済的・社会的な要望を実現するために、力の弱い者どうしが助け合い支えあつて民主的に運営すること」を理念に掲げ続けてきたと思つています。

その中で、ささえあい生協は「協同労働の協同組合」が

小規模の事業者が持続できず

連携を深め人間らしいよりよい生活を私たちの手で

ささえあい生協新潟理事長 高見 優

ユニークな北大阪商工協同組合の皆さんと交流でき感謝しています。私たちささえあ

い生協新潟の「社会実験」が何かの役に立てればと思ひ、お話ししてもらいました。目まぐるしい時代・社会の

変化の中で、皆さんも私たちと同様の困難・問題を抱え、その状況を打破しようと努力されている様子が伝わってきました。

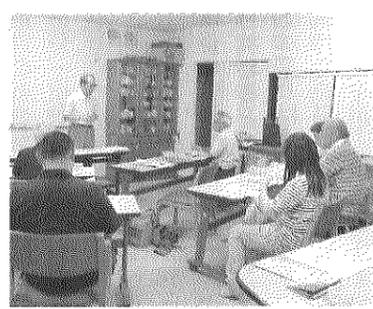
確かに現代の若者たちは、その育ってきた社会環境から受けた影響、おかれた困難な社会状況もあり、心を開いて仲間と交わり協同行動をする

ことが苦手かもしれない。しかし、同じ人間ですから、本来社会的なつながりに触れることの喜びや充実を感じるはずです。一人ひとりと丁寧に向き合い、それぞれの良さを引き出し、協同して汗を流すことができれば、自信と確信が持てるようになり協同の仲間に加わり活動するでしょう。

いつの時代どの社会においても、当事者たち（とくにリーダー）が本気になって問題に向き合い、仲間を信頼し協同・連携することで前進してきた、と思ひます。よつ葉連絡会、医療・福祉、農業、自動車ほか多様な異業

閉鎖に追い込まれています。特に、福祉関係は行政に頼らず運営できれば問題ありませんが、介護制度・医療報酬など国の方針で決められ負担が増えてきています。結局は大手が生き残り小規模事業所を閉鎖させ集約していこうという国の政策が感じられ、本来の福祉ではなく金儲けが中心になってしまっています。高見さんもこの社会変化に対応して「協同組合が地域での活動を大切に、協力して広げていくことが必要で、事業と運動

を難しくても続けていったほうが次につながる」と言われていました。「今の社会は、市場原理主義での熾烈な競争、格差、貧困などが広がり、社会全体を変えていかないと問題は解決しない。市場経済だけではない協同組合の経済もある」との高見さんのお話を聞いて、「日本各地で同じような思いで少しでもよりよい社会を作ろうと、協同組合が地域でいろんな活動をしています。世代交代など多くの課題はあるかもしれないが、活動を持続し中長期的な目標を持って協同組合の大切さを伝えていきたい。ぜひ、また呼びかけて新潟でささえあい生協の取り組みを拝見しながらお話を聞ければ」と思っています。高見さん、貴重なお話ありがとうございました。



種、さまざまな法人格、広報・経理からシンクタンクまで網羅する地域協同組合組織こそ、グローバル化の時代の時代にあつて自分ファーストの市場原理主義に對抗し、人間らしい地域共同社会を実現する運動の真の牽引車・地域イニシアティブにふさわしいと思ひます。

●●●● 《共同利用・相互協力をつよめよう》 ●●●● 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 ●●●● 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》 ●●●●

台風第21号・平成30年北海道胆振東部地震により被災された皆さまに お見舞い申し上げます

9月4日、台風21号が各地に深刻な爪痕を残しました。また9月6日の早朝、北海道胆振地方を震源とする震度7の地震が発生しました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

北大阪商工協同組合 理事会